

適正な町政推進に向けて



宮崎 博

議長

新

年明けましておめでとうございます。

平成30年の輝かしい新春を、町民の皆様とともに迎えられましたことをお慶び申し上げます。今年も健康で明るいご家庭の更なるご繁栄を心よりご祈念申し上げます。

また、日頃より町政に、町議会に対しご支援ご協力をいただいておりますことに、心からお礼と感謝を申し上げます。

昨年を顧みますと、国外では、世界各国でのテロ事件や北朝鮮によるたび重なるミサイル発射など、私たちの生活を脅かす出来事が数多く見受けられました。

とりわけ8月の北海道上空を通過するという事態には、かつてない恐怖感を町民に与えることとなりました。

一方、国内では、九州北部豪雨や台風18号の影響により日本列島に大きな爪痕を残しましたが、幸いにも本町での被害は皆無の状況でありました。また、国政においては、昨年10月の第48回衆議院選挙において自由民主党が過半数の議席を確保、自公による連立政権が継続することとなりましたが、厳しい社会情勢の回復をはじめ、内外ともに抱えている諸問題などに果敢に立ち向かって行くことを期待するところであります。

さ

て、基幹産業である農業、特に水稲において日照不足による生育遅れ等の心配を払拭し、高品質・高収量という農業経営にとっては豊穡の出来秋に恵まれました。本町の120年を超える歴史上、最大規模のプロジェクトと言われる国営農地再編整備事業の竣工を目前にする中、今後さらなる高品質米の生産や収量の安定化に向けた取り組みの推進が重要と

考えます。

昨

年12月、新たに就任された田中町長による町政執行が進められてゆくこととなりました。議会といたしましても、二元代表制の一翼を担う機関として、町行政機関と対等の立場で、町政推進における意志決定や行政執行の監視など、重要な責務にあたってゆく所存であります。

我々議員一同、こうした責務の重大さを再認識するとともに、妹背牛町の将来を見据えた適正な町政推進を図るため、一意専心職務にあたり、町民の負託に答えてゆく所存でございますので、なお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。次第でございます。

